ぞう列車がやってきた（1992）

メディア 映画　アニメ
ジャンル ファミリー
製作国　日本
色彩　Color
時間　80分
初公開日 1992/07/04
公開情報 共同映画全国系列会議

【解説】
　第二次大戦の中で象を守り抜いた動物園が、平和の象徴として「ぞう列車」を走らすまでを描いた感動の劇場用アニメ作品。名古屋の東山動物園は戦争当時、国から象を殺すよう命令されていた。これは、獰猛な動物が園から逃げ出した場合、国民に危険が及ぶからという理由であり、東山動物園のみならず全国の動物園で数多くの動物が殺された。再三の命令を拒み続けた東山動物園であったが、戦争が終わる頃には４頭いた象は２頭だけになっていた。時が経ち、全国から象が見たいという子供たちがぞう列車に乗って東山動物園にやってきたのだった。本作は、小出隆司・箕田源二郎による絵本を原作にしており、アニメ以外に合唱組曲にもなっている。

【クレジット】

監督	加藤盟
プロデューサー	石川博
	伊藤叡
	久保田正明
原作	小出隆司
脚本	加藤盟
作画監督	北崎正浩
撮影	藤田正明
美術監督	小林七郎
編集	尾形治敏
音楽	小六禮次郎
声の出演	西原久美子
	野沢雅子
	阪脩
	古川登志夫
	今西正男
	ウィチェン・チェック・パイチャヨン
	塩屋浩三
	沼田祐介
	槐柳二

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.